# 長良川河口堰の管理状況

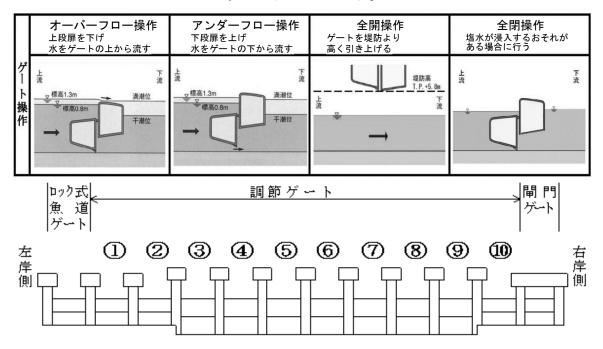
令和3年3月15日から3月21日までの1週間の長良川河口堰の管理状況は、以下のとおりです。

# 1. ゲートの操作状況等

1)3月15日から3月21日までのゲート操作は次のとおり行いました。

9時時点の調節ゲート操作状況(※)										
月日	オーバー フロー	アンダー フロー	全開	全期						
3月15日	1~10									
3月16日	1~10									
3月17日	1~10									
3月18日	1~10									
3月19日	1~10									
3月20日	1~10									
3月21日	1~10									

(※) ゲート操作状況の解説:調節ゲート1号を①、調節ゲート2号を②として、 9時時点のゲートの状態を表しています。



# 2) 風水害時における警戒態勢 風水害時における警戒態勢の発令については、以下のとおり行いました。

#### 洪水

月日	内 容	発 令 理 由 等			
3月 21日 13:15	注意態勢	岐阜地方気象台から岐阜県美濃 地方(岐阜・西濃及び中濃)に大雨注 意報が発表されたため。			
3月 21日 17:50	第一警戒態勢	墨俣地点流量が500㎡/sを超え、 さらに増加すると認められるため。			
3月 21日 19:50	第二警戒態勢	墨俣地点流量が800㎡/sを超えた ため。			

## 2. 堰上下流水位の状況

1) 堰上流水位

最高時 T. P. +1. 22m 3月 15日 5時24分頃 最低時 T. P. +0. 19m(※) 3月 21日 22時00分頃

2) 堰下流水位

最高時 T. P. +0. 97m 3月 16日 7時55分頃 最低時 T. P. -1. 08m 3月 15日 1時51分頃

(※) 平常時の堰上流水位は、標高T.P.+1.3mから標高T.P.+0.8mまでの範囲で管理していますが、洪水操作によるゲート全開操作を行ったため、堰上流水位が標高T.P.+0.8mを下回りました。

## 3. 気象、水象状況

河口堰地点の気象、水象は次のとおりです。

日	天 気	気温	雨量	風速	風向	忠節	堰下流へ	備考
		(℃)	(mm)	(m/s)	(16方位)	流量 (m³/s)	の流下量 (真水) (m³/s)	
3月 15日	晴れ一時曇り	11.5	_	4.9	N	120	140	
16日	曇り時々雨 一時晴れ	9. 1	0	2.6	NNE	100	120	
17日	晴れ一時曇り	12.6	_	6.9	NW	95	110	3月の過去 10ヶ年日平
18日	晴れ	8.8	_	2. 5	S	80	110	均流下量 (m³/s)
19日	晴れ	10.0	1	2.4	N	75	100	130
20日	曇り時々晴れ 一時雨	13. 0	8	4. 1	NNE	65	85	
21日	雨のち曇り	13.6	43	4. 5	NNE	95	390	
合計			51					

- ※・気温は9時現在値です。
  - ・雨量は当日 0 時から24時までの合計値です。 (降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「-」)
  - ・風速は当日0時から24時までの平均値です。
  - ・風向(平均風向)は当日0時から24時までの最頻値です。
  - ・ 忠節流量は 9 時現在値です。
  - ・堰下流への流下量は当日0時から24時までの平均値です。
  - ・忠節流量、堰下流への流下量の値は、 $100 \text{m}^3/\text{s}$ 未満の場合には $5 \text{m}^3/\text{s}$ 刻み、 $100 \text{m}^3/\text{s}$  以上の場合には有効数字 2 桁 とした概略値です。 なお、堰流下量については、堰上流水位を小潮・大潮の時期に応じて、標高T. P. +1. 3 m から標高T. P. +0. 8 m までの範囲で変化させる操作により、日によって増減することがあります。

#### 4. 閘門の利用状況

閘門の利用状況については、次のとおりです。

月日	3月 15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
操作回数	5	0	3	6	4	3	0
利用船舶数	6	0	4	8	5	3	0

#### 5. 水質等の状況

1) 河口堰上下流の塩分濃度変化(速報値)

河口堰では堰の上流水域を淡水化し、新たな水利用及び既存用水の常時取水の 安定化を可能としています。

その確認のため、塩分濃度の状況を塩化物イオン値(C1<sup>-</sup>濃度)で常に監視しています。堰上下流の塩分濃度は、次のとおりです。

_ 6 /	(* よう。極工   加沙塩分版及は、八沙ともりです。										
	塩分濃度(塩化物イオン値:mg/0)										
	п	11年去11	堰上流	荒左岸250r	n地点	堰下流左岸250m地点					
月	日	時刻	上層	中 層	下 層	上層	中層	下 層			
3月 [	15日	9:00	7	7	7	4, 700	11,000	14, 000			
-	16日	9:00	6	6	6	5, 600	14, 000	14, 000			
-	17日	9:00	5	6	5	7, 900	13,000	14, 000			
-	18日	9:00	5	6	6	8, 500	16, 000	17, 000			
-	19日	9:00	7	7	7	9,800	15, 000	16, 000			
4	20日	9:00	7	7	7	12,000	15, 000	16, 000			
4	21日	9:00	8	8	8	2,800	14, 000	15, 000			

- ※・塩分濃度 (NaCl, MgCl<sub>2</sub>, KCl等の混合時の濃度) とCl<sup>-</sup>濃度の関係は「塩分濃度=300+1.805×Cl<sup>-</sup>濃度」です。
  - ・塩分濃度(塩化物イオン値)の基準は飲料水200mg/Q以下、 工業用水20mg/Q以下です。

2) 堰上下流水域、揖斐川及び木曽川のシラベール(水質自動監視装置)のクロロフィル a (速報値) の状況は次のとおりです。

(単位: μg/L)

	堰门	流力	k域			堰	Ē	上	ij	点	水	ţ	或			堰淀	九九九	也点	揖	斐	JII	木	曽	Ш
$ \cdot $		長良 3.0km			勢 大 6.4km			シ川ナ 3.6ki			海 大 22.6k			濃 大 !8.4ki			藪 大 1.2k		城	-0. 5k	南 m	弥	8. 7km	富 1
	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
15日	8. 0	3. 1	5. 3	2. 2			不	明:	Α		欠測σ 明:	ため A	2. 3	1.5	1.8	3. 0	1. 9	2. 5	5. 5	1.6	3. 3	6. 9	4. 9	5. 4
16日		3. 7			-21	ため A	2. 1	1. 0	1.4	2. 0	1.3	1.5	1.7	1.6	1. 7	2. 3	2. 0	2. 2	5. 1	2. 2	3. 3		欠測の 明:/	
17日	一部: 不	欠測の 明:	ため A	2. 0	1.4	1.6	1. 0	0. 2	0. 7	2. 6	0.8	1.5	1.8	1. 3	1.6	2. 5	1. 9	2. 2		欠測の 明:		5. 8	4.8	5. 1
18日	3. 8	1. 3	2. 4	1. 7	1.0	1.3		欠測の 明:			欠測σ 明:	ため A	Ι. δ			不	欠測の 明:	ため A	4. 0	1. 7	2. 6	6. 6	4. 5	5. 0
19日		欠測の 明:		1.3	1.0	1.1	1. 3	0. 6	0. 9	1.5	0.4	0.9	一部: 不	欠測の 明:	ため A	2. 3	1. 7	1.9	8. 9	1.9	3. 1	6. 2	4. 4	4. 8
20日	12. 2	0. 7	3. 7	1.3	1.0	1. 2	1. 2	0.8	1.0	7.4	0.6	1.2	2. 0	1.6	1. 7	2. 2	1. 7	1.9	6. 5	1.9	3. 7	6. 5	4. 6	5. 1
21日	8. 7	2. 2	4. 3	4. 4	1.1	1.5	24. 2	1. 0	3. 8	60 以上	0.8	-		欠測の 明:			欠測の 明:		8.8	3. 4	5. 0	5. 9	4. 5	4. 9

- ※ クロロフィル a の測定範囲の上限値は 6 0 μ g/Lです。
- ※ 欠測理由 A:保守点検 B:出水 C:計測・電送不良等

クロロフィル a (chlorophyll a) は、植物の光合成において基本的な役割を果たしている葉緑素のひとつで、光合成細菌を除くすべての緑色植物に含まれているため、藻類の存在量の指標となります。従って、藻類の発生量が増加すると、クロロフィル a の値が増加します。

## 6. その他

- 1) ゲート保守点検 3月17日に扉体、戸当り、開閉装置の保守点検を行いました。
- 2) 主な水利用
  - ①長良導水(水道用水)

月 日	日平均取水量(m³/s)	備考
3月 15日	$1.65 \text{ m}^3/\text{s}$	
16日	$1.67 \text{ m}^3/\text{s}$	
17日	$1.76 \text{ m}^3/\text{s}$	
18日	$1.72 \text{ m}^3/\text{s}$	
19日	$1.74~\mathrm{m}^3/\mathrm{s}$	
20日	$1.62 \text{ m}^3/\text{s}$	
21日	$1.52 \text{ m}^3/\text{s}$	
期間中の取水総量		約 101 万 m³
期間中の平均取水量		約 144 千 m³/日

※データの出典先

長良導水:水資源機構木曽川用水総合管理所

総量は、日平均取水量 $(m^3/s)$ の合計に、 $86,400(=60秒\times60分\times24$ 時間)を掛け、当該期間中の延べの使用水量に換算したもの。

②その他にも水利権量の範囲内で利用されました。

なお、10月11日~3月31日の長良川用水(羽島市、海津市へのかんがい)の 水利権量は0m<sup>3</sup>/sです。

名 称	目的	水利権量	供給先
福原用水	かんがい	$0.256 \text{m}^3/\text{s}^*$	愛西市
中勢水道	水道用水	$0.732 \text{m}^3/\text{s}^*$	津市、松阪市
北伊勢工業用水	工業用水	$2.951 \text{m}^3/\text{s}^*$	桑名市、四日市市他
桑名市長島町	水道・かんがい・ 水路維持	1.22 m³/s*	桑名市長島町

<sup>※</sup> 年間最大取水量